



SharingNature®

## 第28回 全国ネイチャーゲーム研究大会 in 福岡 2018 参加要項

期日 平成30年6月1日（金）～6月3日（日）

会場 北九州市立玄海青年の家（北九州市）  
げんかい

### 大会テーマ

「人・街・自然を体感、よみがえる！グリーンシティ北九州」

この度は、全国ネイチャーゲーム研究大会にお申し込みをいただき、ありがとうございます。

現在、**仮申込**として席を確保しております。

参加要項をよくお読みの上、**本申込**の手続きをお願いします。

なお、ご都合がつかなくなり申込を取りやめる場合は、必ずご一報ください（ご連絡がない場合は後日ご請求させていただくことがあります）。

 SharingNature®

## 「人・街・自然を体感、よみがえる！グリーンシティ北九州」

福岡県シェアリングネイチャー協会理事長 さわたりきよまさ 猿渡清正

歓迎のことば

全国のシェアリングネイチャーの皆さん、福岡県大会へのご参加まことに有り難うございます。九州の玄関口、北九州市へようこそ！

九州での全国大会は、2015年の大分県大会から3年ぶりとなり、本大会は、福岡の仲間だけでなく、九州の仲間とともに作ってきた全国大会です。どうぞご期待ください。

全国大会の取組を始めたのは3年前。それまでも「福岡県でもいつかは開催したいね」との声はありましたが、多くの仲間が仕事を抱えており、時間確保が難しく、なかなか実現しませんでした。2015年8月のある懇親会で、盛り上がった若い仲間たちの「さわさん、ぜひ福岡でもやりましょう！自分たちもやれることはなんでもします。」との声に押され、勢いで始まったのがきっかけとなりました。

それからの3年間は、長いようで本当に短く充実したものでした。大会開催にあたって、福岡県協会のみinnで議論した大切な決定事項が三つあります。

一つめは、「まずは自分たちが楽しみましょう」という大前提です。準備から開催までを通じて、「無理しない、燃え尽きない、次につながる財産（地元の魅力、人とのつながりなど）を残そう」という活動方針を最初に確認しあいました。

二つめは、開催場所の決定です。福岡県には、世界遺産・宗像、アジアの玄関口・福岡、歴史香る太宰府、自然豊かな筑後など魅力的な場所がたくさんあり、どこを開催場所（宿泊地）とするかにずいぶん頭を悩ませました。鉄の町・八幡を中心とした北九州市を開催地に決定した理由は…参加してからののお楽しみです。

三つめは、もちろんワークショップのコース決定です。北九州市といえば、公害の街、怖い街、どこにあるかあまり分からない街などのイメージがあると聞きます。私たちも手探りで北九州の魅力を探りました。

様々な候補地を自分たちで歩き、地域に詳しい方に説明を受けながら自主研修を行い、各コースの魅力を体験しました。研修後は地元の料理を食べたり、酒屋で角打ちを楽しんだりしながらふりかえりをしました。この事前研修は予想以上に楽しく、これにはまった仲間も多くいました。北九州市在住の会員自身も「北九州市には、こんな素晴らしいところがたくさんあるんだと改めて知った」と地域の魅力を再発見することができました。

今回用意したワークショップ6コースは、どれも、私たちの楽しい記憶を詰め込んだものです。また、大会テーマである「よみがえる！」は、「滅びかけたものが復活する」だけでなく、再生、再興、リニューアル、リサイクル、持続する、次世代へ継承する、未来への遺産…さまざま意味を込め、それぞれのワークショップの中に登場します。

最後に、本大会準備のために、今年のプレ大会をはじめ、何度も北九州に足を運んでいただいたトレーナーの皆様、九州ブロックの皆様には、たくさんの知恵と貴重なご意見、温かいご支援をいただきました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

今回の全国大会が、全国の参加者にとって、地域の活性化や地域の良さを再発見するために、シェアリングネイチャー活動をどう活用するかを深めあうためのヒントの一つになれば幸いです。

## ご参加にあたっての注意事項

重要ですので、必ずお読みください

### ① 青少年施設での開催に関する注意事項

会場となる北九州市立玄海青年の家げんかいは市立の青少年教育施設です。当日は貸切使用ではなく、他の団体と譲り合いながらの使用となり、また、食事、入浴、消灯、掃除等決められた施設のルールに基づく生活スケジュールとなります。できるだけ参加される皆様が心地よい時間を過ごしていただけるよう最善の努力をいたしますが、施設のルールに従い利用していただきますようお願いいたします。

### ② 遅刻・早退される方へ（参照⑩会場への行き方）

小倉こくら駅より送迎バスを手配しますが、期間中遅れて入る方と早く帰る方は、自家用車や公共バス、タクシーでの移動となります。

公共バスとタクシーの場合は小倉駅からではなく、最寄り駅ふたじまの二島駅からが便利です。

### ③ ワークショップについて

3月末までに到着した「参加調査用紙」でワークショップの抽選を4月中旬頃行います。抽選後に確定したワークショップをご案内します。

なお、4月以降のお申込みや参加調査用紙の到着分は、先着順にて空席のあるワークショップをご案内させていただくこととなります。

### ④ フリープログラムを主催される方へ

朝は6時から外に出ることができます。夜は22時30分に施錠されますので、それまでには必ず帰ってくるようにしてください。

### ⑤ 夜の時間をお守りください

飲酒を認めていない市立の青少年施設ですが、今回は特別に別館でのみ飲酒を認めていただきました。懇親会場を別館に一部屋作りますので、マナーとルールと守ってのご利用をお願いします。22時30分には片づけと原状復帰をしての完全撤収となります。ご協力よろしくをお願いします。

本館ではアルコール禁止です。

## ①お申し込み手続き

現在、**仮申込**として席を確保しております。このままでは参加者とはなりません。

この参加要項が到着してから2週間以内に以下の説明に沿って「本申込」の手続きをお願いします。

ワークショップ希望受付は参加調査用紙の3月末提出分で〆切ったの抽選を行いますが、送迎バスの予約は先着順でお受けしますので、送迎バスを希望される方はお早めにご返送ください。

①まず「参加調査用紙」を日本協会へ返送してください。参加調査用紙の様式はホームページからもダウンロードできます。

- ・メール添付 kenkyutakai@naturegame.or.jp
- ・ファクス 03-5363-6013
- ・郵送 〒164-0004 東京都新宿区四谷4-13-17 ワークスナカノ2F  
日本シェアリングネイチャー協会

②参加費を下記どちらかご都合のよい口座へお振込みください。

会員 28,000円 一般 30,000円

|  |
|--|
| みずほ銀行 新宿支店 普通 5467909<br>日本シェアリングネイチャー協会 |
|--|

|   |
|---|
| ゆうちょ銀行（郵便局のATMか窓口から）<br>記号 10160<br>番号 77318531<br>名義 社）日本シェアリングネイチャー協会 |
|---|

\*ゆうちょ口座をお持ちの方はATMよりゆうちょ間送金で手続きをされますと送金手数料がかかりません（月3回までの操作）。

\*その他の場合の振り込み手数料はご負担ください。

\*必ず申込参加者氏名を入力してください。

参加者氏名以外の名前や、複数名の参加費をご入金頂く場合は必ず連絡をしてください。

\*ご都合で手続きが遅れる場合はご一報ください。

## ②大会概要

趣 旨：ネイチャーゲームを普及している全国の実践者および愛好者および広く一般の方が集い、自然体験活動、研究活動、参加者との交流を行い、ネイチャーゲームの普及および振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とします。

テーマ：人・街・自然を体感、よみがえる！グリーンシティ北九州

日 程：平成30年6月1日（金）15：00 ～ 6月3日（日）12：00 2泊3日

会 場：北九州市立玄海<sup>げんかい</sup>青年の家

〒808-0121 福岡県北九州市若松区大字竹並126-2

電話 093-741-2801

ファクス 093-741-4432

参加費：会員 28,000円、一般 30,000円（宿泊費・一部食費／プログラム費等）  
別途ワークショップ費用が必要となります

定 員：150名（先着順）

単 位：リーダー研修【1回】

主 催：公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

協 力：福岡県シェアリングネイチャー協会

後 援：スポーツ庁、環境省、農林水産省、（申請中）

北九州市、公益財団法人北九州市どうぶつ公園協会（承認済）

問合せ：公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

電話 03-5363-6010（平日のみ10時～18時）

ファクス 03-5363-6013

メール kenkyutakai@naturegame.or.jp

担当 山口哲也

【注意】福岡県内には他地域に福岡県立玄海少年自然の家という同じような名称の施設があるのでお間違いないようご注意ください。本要項では「北九州市立玄海青年の家」と表記します。

### ③キャンセルについて

以下のキャンセル料と返金手数料を差し引いた差額を返金します。

キャンセルご連絡時に返金先となる金融機関の口座をお知らせください。

| キャンセル申し出<br>連絡受理日 | キャンセル料  | 連絡先                           |  |
|-------------------|---------|-------------------------------|--|
|                   |         | 日本協会へ<br>直接電話<br>03-5363-6010 | メール<br>kenkyutai@<br>naturegame.or.jp<br>返信がない場合はメールが届<br>いていない可能性がありますので、<br>必ずお電話でご確認ください。 |
| 5月24日（木）まで        | なし      | ○                             | ○  |
| 5月25日（金）～5月30日（水） | 5,000円  | ○                             | ×  |
| 前日 5月31日（木）       | 10,000円 | ○                             | ×  |
| 当日 または 連絡なし       | 全額      | ○                             | ×  |
|                   |         |                               | 本部連絡先<br>スタッフ携帯 090-4941-6433  |

### ④大会の中止について

天候をはじめ、参加される方の安全が確保されないと判断された時は大会を中止し、すぐにご連絡します。お振り込みいただきました参加費は全額ご返金させていただきます。

格安航空券などのキャンセルに伴う出費はご容赦ください。

## ⑤スケジュール（予定）

|    | 1日目 6月1日（金）   | 2日目 6月2日（土）  | 3日目 6月3日（日）   |
|----|---|--|---|
| 午前 | 12：00 送迎バス①便小倉駅出発   | 〈フリープログラム〉06：00～<br>07：00 朝食【別館食堂】<br><br>ワークショップ（P.8参照）<br>A.幼稚園（バス8時発）<br>B.平尾台（バス8時発）<br>C.皿倉山（バス8時10分発）<br>D.動物園（バス8時発）<br>E.若松（バス8時30分発）<br>F.北海岸（青年の家湖畔） | 〈フリープログラム〉同左<br>07：00 朝食【別館食堂】<br>08：00 全体清掃<br><br>09：00 グリーンパークへ移動<br>ネイチャーゲーム体験<br><br>11：00 グリーンパーク出発<br>11：30 青年の家で閉会式 |
| 午後 | 12：40 送迎バス①便青年の家着<br>（13：00 日本協会総会）<br>13：40 送迎バス②便小倉駅出発<br><br>14：00 受付開始【1階ロビー】<br>14：20 送迎バス②便青年の家着<br><br>15：00 開会式【多目的ホール】<br>15：30 北九州の概要紹介<br>基調講演<br>17：30 ワークショップ説明会 | ワークショップのつづき<br><br>16：00～17：00頃帰舎<br>随時入浴可<br>18：00 夕食【別館食堂】   | 12：00 解散<br>昼食はなし<br>12：20 送迎バス③便2台出発<br>13：00頃小倉駅着予定   |
| 夜  | 18：30 パーティー【別館食堂】<br>奨励賞授与式<br>20：30 終了<br><br>〈フリープログラム【各所】〉<br>〈懇親会【別館研修室1】〉<br>22：30 全活動終了（完全撤収）   | 19：30 座・アラカルト<br><br>21：00 終了<br><br>〈フリープログラム【各所】〉<br>〈懇親会【別館研修室1】〉<br>22：30 全活動終了（完全撤収）  |   |

\*天候やフィールドの状況、他団体との調整等によりスケジュールや内容は変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

\*本館と多目的ホール、別館へはいったん外に出て渡り廊下を進みます。渡り廊下は室内履きで移動できます。

2日目のワークショップ時とフリプロで外に出る時だけ外履きに履き替えます。

\*ワークショップに必要な経費を説明会の時に徴収させていただきますのでご用意ください。おつりのないよういただけますと助かります。

\*2日目夜の「座・アラカルト」は、「シェアリングネイチャーの可能性を探る」というテーマでいくつかの分科会形式での研究会を開催します。参加調査用紙にテーマのリクエストをお伺いしていますので、学びたいテーマがありましたらお書きください。なお、参加要項時点では予約は取らず、現地で2日目夕方までに希望をお書きいただきます。

## ⑥ワークショップ（抽選にて決定します）

6つのワークショップの中から、第1～第5希望までを参加調査用紙にお書きください。

3月末日までに到着した調査用紙を対象に4月初旬に抽選を行います。

\*参加お申込み時に希望コースを書かれた方がいらっしゃいますが、無効とさせていただきます、参加調査用紙にて第5希望までお書きください。

### 抽選方法

- ・定員を超えなかったコースを第1希望とした方は、抽選なしでそのまま確定となります。
- ・定員を超えたコースを第1希望とした方は、抽選を行い、定員枠まで参加者を確定します。
- ・抽選で第1希望が叶わなかった方は、第2希望の残り空席分で再抽選を行い、以下これを繰り返します。
- ・第1希望のみ書かれて第2希望以降書かれてない方については、第1希望の抽選で漏れた時点で、それ以降の抽選ができませんので、必ず第5希望まで記入ください。

確定したワークショップについては、改めてお知らせします。

コースごとに必要な費用は初日のワークショップ説明会にて徴収します。おつりのないようにご用意いただくと助かります。

詳細は1日目のワークショップ説明会にて説明します。

体力度の★マークについて（スタミナの目安です）

★ 星1つ：それほど体力は要しません

★★ 星2つ：登坂の少ない数時間のウォーキング程度

★★★ 星3つです：登山程度の運動量で、起伏のあるフィールドを歩きます

ワークショップ各コース

|              |  |
|--------------|--|
| <b>A</b> コース | 幼稚園で子どもたちとシェアリングネイチャー  |
| 訪問地          | しんり<br>神理幼稚園（北九州市）   |
| 定員           | 25名  |
| 体力度          | ★ 幼稚園内および裏山までちょっと歩く程度  |
| プログラム費       | 2,500円   |
| 活動内容         | ネイチャーゲームモデル園になっている幼稚園に出かけ、子どもたちが自然体験活動をしている様子の見学や子どもたちと一緒に豚汁ランチづくりも楽しめます。縦割り保育をしている神理幼稚園の特色ある保育室の見学や、考案者本人による〈かおりの小箱〉の実践、天狗が棲むという鎮守の森で幼稚園職員と一緒にネイチャーゲームや自然体験活動をします。<br>子どもたちの元気な姿や自然からパワーがもらえます。 |
| 講師           | かなざべさちひこ しんり<br>巫部祐彦（神理幼稚園園長）  |
| スタッフ         | しのはらみどり きら めぐみ いさやまちさみ にしのけいこ うらたみさ<br>篠原美登里、吉良 萌、諫山千沙実、西野恵子、浦田美砂  |
| 持ち物          | 虫よけ、活動しやすい服装、タオル、水筒、筆記具、雨具、帽子  |
| 移動手段         | 大型バスで片道約1時間（Dコース参加者と同乗）  |
| 昼食           | その場で作る豚汁、おにぎりランチ   |
| つけたし情報       | 豚汁は子どもと先生で作ります。参加者はお礼におにぎりを子どもたちに作ってください。からし高菜や明太子、手作り梅干しなどもご用意します。  |

|              |   |
|--------------|---|
| <b>B</b> コース | ひら おだい<br>平尾台カルスト台地で五感を使ってエキサイティングに遊ぼう  |
| 訪問地          | ひら おだい さと せいりゅうくつ<br>平尾台カルスト台地、自然の郷（ビジターセンター）、青龍窟（真っ暗な洞窟）   |
| 定員           | 25名   |
| 体力度          | ★★★ 起伏のある大地を片道2時間ほどのトレッキング  |
| プログラム費       | 3,000円 *雨天時は3,600円  |
| 活動内容         | 日本三大カルストの一つ、平尾台のトレッキングです。ビジターセンターで成り立ちや地形、歴史などを学んだ後、カルスト台地へ向かい、県内唯一の湿原や観光化されていない洞窟、滝など往復で4時間ほど歩きます。現地では県内高校理科部の先生と生徒さんらの案内をいただきます。カルスト、湿地、草原、滝、洞窟、岩場など多様な姿にふれることができる大自然満喫な半日です。雨の場合はコースを一部変更し、雨具を着用して出かけます。 |
| 講師           | くげよういち みずしまあきお<br>久下洋一（平尾台自然の郷）、水島明夫（東筑紫学園高校）、理科部の生徒たち  |
| スタッフ         | たしたよしゆき おくはましんや いわき たかし たまちなほこ りゅうのりこ まつだよしまさ<br>田下義幸、奥濱真也 井脇 隆、田町菜穂子、笠 徳子、松田義政   |
| 持ち物          | 軍手、雨具、長袖長ズボン、リュックサック、虫よけ、水筒、タオル、帽子  |
| 移動手段         | 中型バスで片道約1時間   |
| 昼食           | 山伏弁当  |
| つけたし情報       | 洞窟に入る時は、ヘルメットとヘッドライトを装着します（当日貸出）。軍手と雨具を忘れずにお持ちください。   |

|              |   |
|--------------|---|
| <b>C</b> コース | ミュージアムで環境を学び、 <sup>さらくらやま</sup> 皿倉山で大パノラマを体感！   |
| 訪問地          | 北九州市環境ミュージアム、 <sup>さらくらやま</sup> 皿倉山   |
| 定員           | 25名   |
| 体力度          | ★★ 皿倉山山頂まではケーブルカーで移動  |
| プログラム費       | 2,700円  |
| 活動内容         | 1901年に日本で最初の製鉄所が八幡村に作られました。その後の北九州市は日本四大工業都市にまで発展しましたが、副産物として公害も発生しました。この公害を克服するきっかけは子どもを想う母の力でした。公害克服の道のりをミュージアムで学び、自然環境の大切さを、標高622mの新日本三大夜景に選ばれた景勝地、皿倉山までケーブルカーであがり、雄大な八幡の街を一望しつつ体感します。 |
| 講師           | <sup>むかいこうた</sup> 向井侯太（北九州市環境ミュージアム）  |
| スタッフ         | <sup>なかむらさなえ</sup> 中村早苗、 <sup>うめはらゆうこ</sup> 梅原裕子、 <sup>あべひでとし</sup> 安部秀利、 <sup>ふるたえいこ</sup> 古田栄子  |
| 持ち物          | 野外活動に適した服装、帽子、敷物、履きなれた靴、水筒、筆記具、雨具（傘とレインウエア）、虫除けスプレー、虫さされの薬  |
| 移動手段         | 中型バスで片道40～50分   |
| 昼食           | 地元の老舗駅弁 東筑軒の大名弁当  |
| つけたし情報       | 環境ミュージアムでは、解説ガイドのインタープリテーションとお笑いのタイミングが絶品です！山頂では、森の中での、のんびりネイチャーゲームや、ほっこりお茶タイムもあります。  |

|              |  |
|--------------|--|
| <b>D</b> コース | よみがえった動物園発、つなげたい地球の生命を考える  |
| 訪問地          | <sup>いとうづ もり</sup> 到津の森公園  |
| 定員           | 24名  |
| 体力度          | ★ 動物園の中での活動  |
| プログラム費       | 2,100円   |
| 活動内容         | 会場となる動物園「到津の森公園」の前身「到津遊園」は昭和7年に開園されました。昭和12年から始まった夏休みの林間学園は、動物園のサマースクールとして日本で最初に開催され、現在も続いています。<br>平成10年に閉園が発表された際には、様々な市民運動を通して約26万人の署名が集まり、市民の声を受けて「市民が支える北九州市の公立動物園」という形でよみがえりました。当時、動物園存続のための取り組みの一つとして、市民ボランティアによるネイチャーゲームも活用され、現在も実践が続いています。そんな、よみがえった動物園で、動物から人間へのメッセージや未来につなげ、残したい地球について一緒に考えます。 |
| 講師           | <sup>そとひら ゆかり</sup> 外平友佳理（ <sup>いとうづ</sup> 到津の森公園獣医師）  |
| スタッフ         | <sup>すぎもとひでき</sup> 杉本秀樹、 <sup>はらが</sup> 原賀いずみ、 <sup>ほし なおき</sup> 星直樹、 <sup>しみずけんじ</sup> 清水建司   |
| 持ち物          | 動きやすい服装、帽子、飲み物、雨具、虫よけ、筆記具  |
| 移動手段         | 大型バスで片道40～50分（Aコース参加者と同乗）  |
| 昼食           | 銀河鉄道999弁当  |
| つけたし情報       | YouTubeで「到津の森の詩」と検索していただくと動画が見られます。<br>#01-03の3件あります。  |

|              |  |
|--------------|--|
| <b>E</b> コース | 鉄の都を支えた人・街・海を巡る歴史の旅  |
| 訪問地          | 若松地区、洞海湾 <small>とうかいわん</small> 、響灘ビオトープ <small>ひびきなだ</small> 、高塔山展望台 <small>たかとうやま</small>   |
| 定員           | 25名  |
| 体力度          | ★ 街歩き  |
| プログラム費       | 2,800円   |
| 活動内容         | かつて公害によって「死の海」と言われた洞海湾をクルージングでながめ、この海が甦ったことを体感します。下船後は明治、大正、昭和を通じて石炭積み出し港として栄えた若松南海岸町並みを散歩し、その文化の足跡を辿り、地元が生んだ芥川賞作家火野葦平旧居で昼食。洞海湾が一望できる高塔山へものぼり、ヘドロなどを埋め立ててできた北九州エコタウンの中の響灘ビオトープにも出かけます。若松地区のいろいろなポイントを巡りながら、明治から現代まで時間の流れに沿った空気を感じます。 |
| 講師           | 玉井史太郎 <small>たま い ふみ たらう</small> （火野葦平旧宅）、若宮幸一 <small>わかみや こういち</small> （旧古河鉱業老松ビル館長）ほか  |
| スタッフ         | 石橋正昭 <small>いしはしまさあき</small> 、吉田江津子 <small>よしだ えつこ</small> 、千種亮子 <small>ちぐさりょうこ</small> 、藤川 渡 <small>ふじかわ わたる</small> 、久保田圭介 <small>くぼ たけいすけ</small> 、福田和子 <small>ふくだ かずこ</small>  |
| 持ち物          | 歩きやすい服装、雨具、あれば双眼鏡と野鳥の本、帽子、筆記具  |
| 移動手段         | 中型バスで片道約30分  |
| 昼食           | 火野葦平とゆかりのある老舗料亭自慢の金鍋弁当   |
| つけたし情報       | 産廃物埋立地だったところが30年たち、今では日本最大級の響灘ビオトープとなって多くの希少種が見られます。野鳥観察もできるので、お持ちの方は双眼鏡をご持参ください。  |

|              |   |
|--------------|---|
| <b>F</b> コース | 北九州の「水」を巡る、貯水池・海辺で遊んで学ぶ   |
| 訪問地          | 頓田貯水池 <small>とんだちよすいち</small> 、若松北海岸 <small>とのおみ がはな</small> 、（遠見ヶ鼻海岸）  |
| 定員           | 20名   |
| 体力度          | ★★ 池でのカヌー体験、海岸で散策   |
| プログラム費       | 2,000円  |
| 活動内容         | 百万都市北九州の工業や生活をささえている「水」をキーワードとしたゆったりとしたコースです。午前中は青年の家に隣接している自然豊かな貯水池でカヌー体験。午後は、北九州ジオサイトの一つとなっている遠見ヶ鼻海岸に出かけ、ネイチャーゲームの手法で海岸を散策したあと、「いのちのたび博物館」の学芸員の方から地球の歴史を紐解くお話を伺います。         |
| 講師           | 玄海青年の家職員（カヌー指導）、太田泰弘 <small>おお た やすひろ</small> （いのちのたび博物館）   |
| スタッフ         | 秋葉祐三子 <small>あきば ゆみこ</small> 、倉吉孝道 <small>くらよしたかみち</small> 、仲西 茂 <small>なかにし しげる</small> 、福永優喜 <small>ふくながゆうき</small> 、劔かおる <small>つるぎ</small> 、猿渡清正 <small>さわたりにきよまさ</small> |
| 持ち物          | 濡れてもよい長ズボン、薄手の長袖シャツ、濡れてもよい運動靴、飲料水、着替え、タオル、雨具（上下に分かれたレインウェア）、傘、帽子、筆記具、バンダナ、虫よけスプレー   |
| 移動手段         | マイクロバスで片道15分  |
| 昼食           | 地元の食材を使ったお弁当  |
| つけたし情報       | 毎日忙しく飛び回っている人にお勧めの、ゆったりと自然を楽しむコースです。波のない池でのカヌーは初心者でも安心して楽しめます。地域の魅力を再発見するジオパークについて、講師から学ぶことができます。   |

## ⑦持ち物 □=必須 ○=あるとよいもの

□室内履き：絶対に忘れないように必ずお持ちください！

到着して施設へ入る時に履きますので、荷物の一番手前に入れておくとすぐに取り出せて便利です

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 野外で活動しやすい服装と靴                         | <input type="checkbox"/> マイカップ           |
| <input type="checkbox"/> 着替え                                   | <input type="checkbox"/> マイごみ袋           |
| <input type="checkbox"/> 帽子                                    | <input type="checkbox"/> 筆記用具            |
| <input type="checkbox"/> 水筒                                    | <input type="checkbox"/> 敷物              |
| <input type="checkbox"/> 寝間着                                   | <input type="checkbox"/> 移動用バッグ（ナップザック等） |
| <input type="checkbox"/> 洗面用具                                  | <input type="checkbox"/> 雨具（傘とレインウェア）    |
| <input type="checkbox"/> タオル                                   | <input type="checkbox"/> 保険証（コピー可）       |
| <input type="checkbox"/> ワークショップで必要なもの（各ワークショップの表参照）           |  |
| <input type="checkbox"/> シャンプー・ボディソープ（浴室には何もありません、ドライヤーもありません） |  |
| <input type="checkbox"/> 虫除けスプレー                               | <input type="checkbox"/> 虫さされの薬          |
| <input type="checkbox"/> 常備薬                                   | <input type="checkbox"/> 交流のきっかけとなる名刺など  |

\*施設周辺には日用品を購入できるお店はありません。施設内に飲料の自動販売機はありません。

\*事前に荷物を配送したい方は、備考欄に「全国ネイチャーゲーム研究大会参加」と表記し、5月30日着の指定をかけた元払い（発払い）で玄海青年の家までお送りください。

## ⑧受付と昼食

○総会に出席される方で送迎バス①便に乗られる方

12時40分頃にバスが着いたら荷物を持って別館2階の第1研修室に直行してください。

13時より総会ですので昼食を取っている時間がありません。バスに乗る前に小倉駅周辺ですませてきてください。

総会終了後、本館1階ロビーまでお越しいただき、大会の受付をしてください。

○総会に出席されない方で送迎バス①便に乗られる方

12時40分頃にバスが着いてから14時の受付まで時間がありますので、お弁当を持参してロビーや野外で取ることができます。

○送迎バス②便に乗られる方

13時40分小倉駅発ですので、駅周辺で昼食をすませてから集合場所にお集まりください。現地に着いたら荷物を持ってすぐ本館1階ロビーへ向かい、受付をすませてください。

○自家用車、公共バス等で来られる方

昼食をすませて15時の開会式に間に合うようにお越しください。

14時から受付が開いていますので、本館1階ロビーで受付をすませて多目的ホールへ移動し、開会までお待ちください。

## ⑨その他情報

### ■展示・閲覧コーナー

各組織の行事案内や活動報告などを展示・閲覧するコーナーを設けます。設置希望の方は資料等に「見本用」か「配布用」かのどちらかを明記して、当日各自で設置してください。資料の管理も各自でお願いします。

### ■グッズ販売

ネイチャーゲームショップをロビーに開店します。Tシャツなどサイズのあるものは品切れになる場合がありますので、お早めのご利用をお勧めします。

また、あらかじめ購入したいものがありましたら、参加調査用紙にてお知らせください。

### ■差し入れ大歓迎

研究大会ではプログラム終了後の夜の懇親会も楽しみのひとつ。懇親会を盛り上げるような差し入れ大歓迎です。初日夜のパーティーを行う食堂でお出してください（受付ではお預かりしません）。

### ■写真撮影について

当日は記録のため撮影させていただきます。3日目には集合写真を撮影予定です。集合写真は後日、日本協会ホームページよりダウンロードできるようにします。

### ■食事のアレルギー対策について

健康上の理由で食べられない食材がある方への個別対応や別食の用意ができません。ご迷惑をおかけしますが、各自の判断で残していただくようお願いします。

### ■帰りの荷物を送りたい方

青年の家から着払いで送れます。

その他、期間中の詳しいご案内は「当日の手引き」でお知らせします。

## ⑩会場への行き方

要予約の送迎バス、公共バス、タクシー、自家用車のいずれかでお越しください。

### 送迎バス

JR小倉駅より大会専用送迎バスを運行します。

この送迎バスに乗車を希望される方は事前の予約が必要です。

乗車希望の方は参加調査用紙に記入してください。先着順にて席を確保します。

|               |     |   |
|---------------|-----|---|
| 往路<br>6月1日（金） | ① 便 | 12：00小倉駅発 → 12：40青年の家着（総会出席者優先／定員50名）     |
|               | ② 便 | 13：40小倉駅発 → 14：20青年の家着（定員50名）             |
| 復路<br>6月3日（日） | ③ 便 | 12：20青年の家発 → 13：00小倉駅着<br>バス2台同時発（定員110名） |

17ページに記載しているJR小倉駅北口バスロータリーより発車します。

バス乗り場に福岡県協会のスタッフがいますので、「福岡県シェアリングネイチャー協会」の旗を目印にお越しください。往路の送迎は同じバスを使用します。

予約されていても遅刻された方を待たず定刻に出発しますので、余裕を持って乗り場までお越しください。

### タクシー

タクシーを利用される場合は、小倉駅ではなく、青年の家の最寄り駅となるJR若松線二島駅の駅前タクシー乗り場からタクシーをご利用ください。約10分乗車。

### 路線バス

JR若松線二島駅より北九州市営バス12：12または13：36発「かんぼの宿（脇田）」行きに乗車、約10分の「響灘緑地入口」バス停下車徒歩約10分。運賃290円

日中は1時間に1本、次の14：37発は遅刻になります。

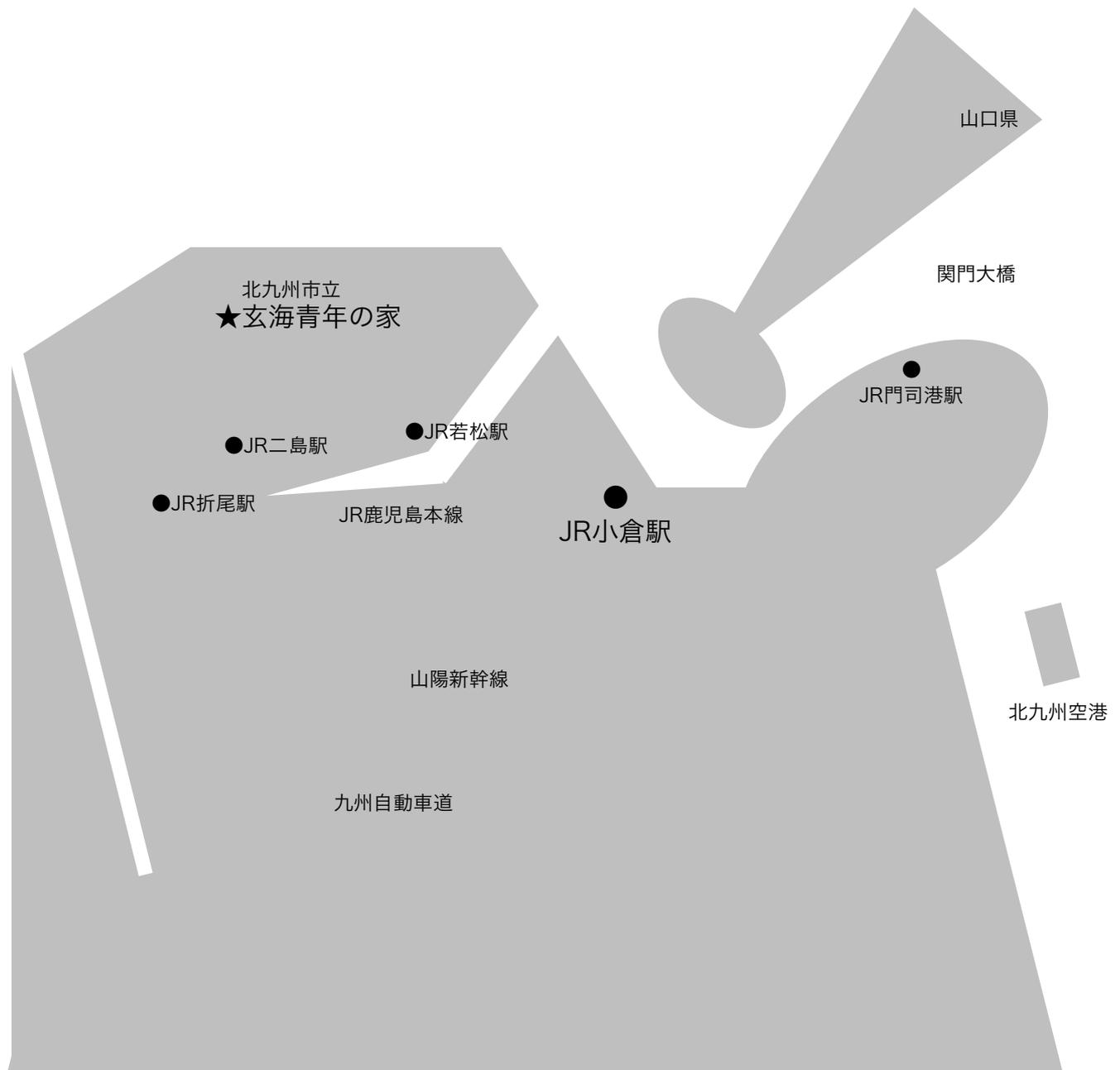
### 自家用車

北九州市立玄海青年の家まで直接お越しください。駐車場があまり広くないため、自家用車は奥から詰めて停めていただくこととなり、大会終了後まで原則クルマが出せないこととなります。期間中早く帰られる方は必ず参加調査用紙にその日時をお書きください。停める場所を離すなど調整します。

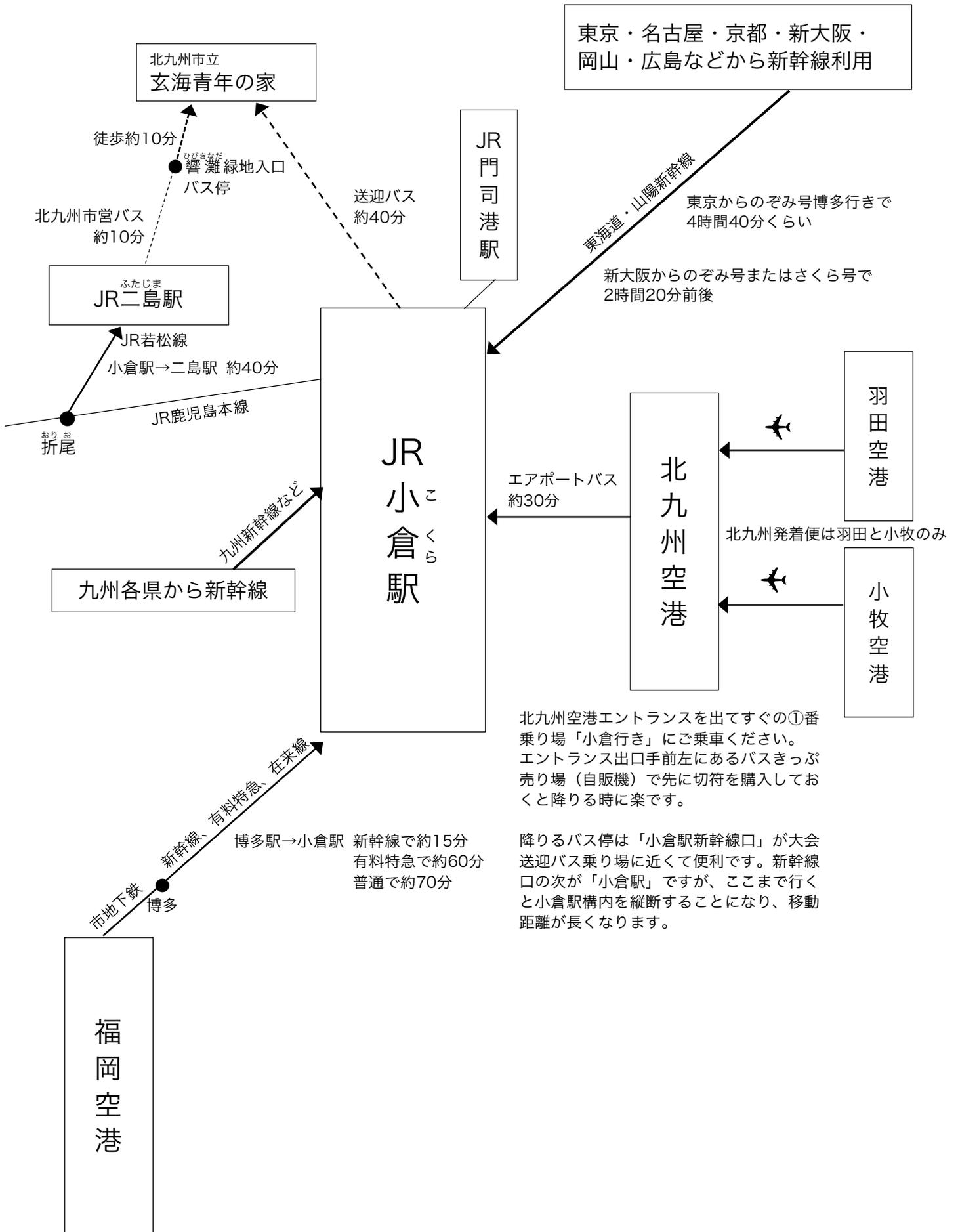
## ■広域図

会場となる北九州市立<sup>げんかい</sup>玄海青年の家の最寄り駅はJR若松線<sup>ふたじま</sup>二島駅ですが、交通アクセスのよい小倉<sup>こくら</sup>駅から大会送迎バスを出します。

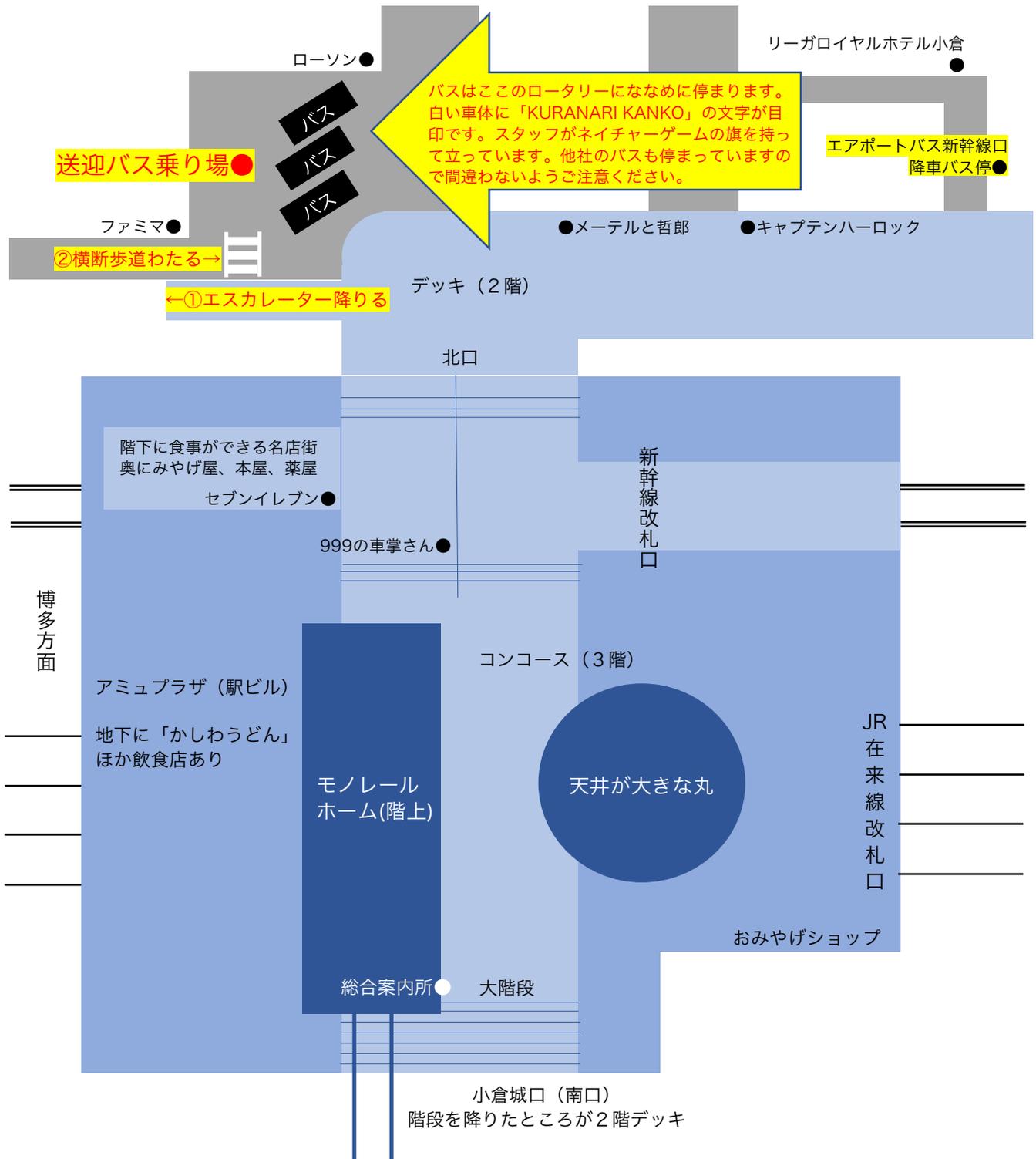
公共交通機関だけを使って自力で来られる方は、JR若松線<sup>ふたじま</sup>二島駅より北九州市営バスまたはタクシーをご利用ください。



■小倉駅・玄海青年の家まで



## ■小倉駅大会専用送迎バス乗り場



大型バスは駐車スペースが限られているため、出発時刻の10分前配車となります。乗車される方は早めに集合場所までお越しいただき、バスが来たらすぐ荷物を詰め込み、定刻に出発できるようご協力よろしくお願いします。

## プチ情報

### Q 1.小倉駅で昼食のオススメは？

小倉駅南口はアーケード商店街もあり、食事のできるお店がたくさんあります。あえて挙げるとするならば、小倉は「かしわうどん」が名物です。JR在来線ホームにいくつかある「かしわうどん」の立ち食いそば店がオススメです。新幹線や飛行機で来られる方はJR在来線ホームには入れません。駅南口（小倉城口）駅ビル地下1階にカウンターだけですが、かしわうどんが食べられるお店があります。その他、近くの商店街や駅ビル内のお店をご利用ください。

### Q 2.雨の時はどうなりますか？

野外で活動するのは、2日目のワークショップと3日目午前の全体会です。ワークショップでは各コースとも雨プロを組んでいますので、天候に応じて臨機応変に内容や行き先を変更します。3日目の全体会は体育館での活動に切り替えるなど検討します。

### Q 3.北九州市立玄海青年の家で携帯の電波は入りますか？

ドコモ、au、ソフトバンクとも入りますが、場所によってはつながりにくいところもあります。

### Q 4.宿泊する部屋はどのような部屋ですか？

二段ベッドの8人部屋と22人部屋があります。スタッフ部屋、他団体利用部屋などを考え、主催者で部屋割りをします。

### Q 5.現地の気温、気候はどんな感じですか？

会場となる施設は山の中ではなく平地にありますので、福岡県北九州市小倉区の気温とそう変わりません。6月小倉の過去平均最高気温は24度（前後一週間は25度～28度）ですので、長袖と半袖の両方をご用意いただくとよいでしょう。ただ、ワークショップで、標高の高いカルスト台地を歩いたり山頂に登ったりするコースがありますので、長袖+アウターがあった方がよいでしょう（B.平尾台コースは上下分かれた雨具の着用必須）。

### Q 6.北九州空港から帰る時はどう行きますか？

小倉駅小倉城口（南口）バスセンター8番乗り場より北九州空港行きのバスを利用しますが、日曜日は午後の出発便に乗るためここからの利用者が多く、長い行列ができて「次のバス」には乗れないことがあります。確実に予定しているバスに乗りたい場合は1時間くらい前から並ぶことをお勧めします。バスに乗れない場合は次のバスまでそのまま待つこととなりますので、フライト時間に余裕をもって空港に着くようご注意ください。

\*北九州空港からは羽田と小牧便しかありませんので、その他の空港へ着地される方は福岡空港の利用となります。